

# 沖縄県栽培漁業センターの概要

## 1. 沿革

- (1) 昭和55年～58年度 用地取得及び基本施設整備事業
- (2) 昭和58年4月 沖縄県水産試験場の支場として設置される（沖縄県行政組織規則第208条。昭和58年3月31日改正。組織の名称：沖縄県水産試験場支場栽培漁業センター）。
- (3) 昭和58年10月25日 開所式
- (4) 昭和59年度・昭和61年度・昭和62年度 増強施設整備事業（水槽上屋・加温施設・濾過施設等の整備）
- (5) 昭和63年4月 水産試験場支場の位置づけから独立。組織の名称：沖縄県栽培漁業センターとなる（沖縄県行政組織規則第208条の2。昭和63年3月31日改正）。

## 2. 組織

沖縄県農林水産部 ―― 水産振興課 ―― 栽培漁業センター

## 3. 庁舎の所在地

住 所：〒905-02 沖縄県国頭郡本部町字大浜 853-1  
電話番号：(0980)-47-5411 FAX番号：(0980)-47-5412  
最寄駅：本部半島線（名護バスターミナル発）大小堀駅下車徒歩3分

## 4. 運営方式

県 営

## 5. 職員及び主な担当業務

所 長	新 垣 盛 敬（総括）
主任研究員	村 越 正 慶（貝類種苗生産、地域特産種増殖技術開発）
主任研究員	渡 辺 利 明（甲殻類種苗生産、飼付け型栽培漁場管理技術開発）
主任研究員	多和田 真 周（魚類種苗生産、ハマフェフキ放流技術開発）
主任研究員	與那嶺 盛 次（餌料生物培養、魚類・棘皮類種苗生産）
研 究 員	玉 城 信（甲殻類、棘皮類種苗生産、タイワンガザミ放流技術開発）
研 究 員	木 村 基 文（飼付け型栽培漁場管理技術開発）
副 主 査	備 瀬 澄 子（庶務、会計）

\*木村基文(新採用)

## 6. 受け入れ研修生名簿

氏名	国名	期間	研修内容
友常秀起	日本	平成2年11月5日 ↓ 平成4年11月4日	タカセガイの種苗生産及び放流技術開発

## 7. 種苗生産実績

(1) 対象魚種：ハマフエフキ・オーストラリアキチヌ・マダイ・タイワンガザミ・シラヒゲウニ  
タカセガイ・ヤコウガイ

(2) 魚種別、年次別種苗生産実績

魚種名	年次	平成4年	備考
ハマフエフキ		80 (38～65)	上段：千尾 下段：ミリ( )内  －：実施せず ＋：少数生産 0：生産出来ず
オーストラリアキチヌ		128 (20)	
マダイ		857 (22～30)	
シマアジ		－	
タイワンガザミ		630 (3～5)	
シラヒゲウニ		68 (4)	
タカセガイ		376 (6)	
ヤコウガイ		－	

(3) 種苗販売実績(上段：千尾、下段：千円)

平成4年度			
マダイ		オーストラリアチヌ	
5円/尾	830	5円/尾	15
	4,150		75
合計金額		4,225	

## 8. 予 算 (令 達)

単位：千円

区 分 \ 年 度	平 成 4 年 度	備 考
運 営 費	2,609	
生 産 事 業 費	38,163	
栽培漁業技術開発事業費	15,048 (4,068) (4,692) (6,288)	(事業名) 放流技術開発 地域特産種増殖技術開発 飼付け型栽培技術開発
沿岸漁業整備事業等調査費	5,049	
合 計	58,768	

## 9. 施設の概要

### (1) 敷地等

	基本施設	増強施設	その他	備 考
敷地面積	11,067 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	県有地
使用海面	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	

### (2) 建設事業費

	基本施設整備	増強施設整備	その他	備 考
敷地取得費	169,000千円	0千円	0千円	
施設整備費	456,225	150,000		
環境整備	0	0	0	
合 計	625,225	150,000	0	
(国庫補助金)	(243,750)	( 75,000)		

## (3) 建 物

施 設 名		規 模 ・ 構 造		面 積 (㎡)	備 考
管 理 棟	棟	鉄筋コンクリート	2階建	396	上屋貯水タンク
採 苗 棟	棟	〃	平屋建	252.4	
調 餌 工 作 棟	棟	〃	〃	194.8	
機 械 棟	棟	〃	〃	84	
ポ ン プ 棟	棟	〃	〃	36	
車 庫	庫	〃	〃	60	
飼 育 棟	棟	鉄骨スレート、コンクリート水槽		774	加温装置付水槽 32.4t/h・2基
濾 過 棟	棟	FRP 自動逆洗式		6.72	
貝類採苗施設(1)		軽量鉄骨ビニールハウス平屋建		225	
貝類採苗施設(2)		〃		225	

## (4) 池・水槽

## ① 容量総括表

飼 育 水 槽 (㎡)					餌 料 培 養 水 槽 (㎡)			合 計
魚 類	甲 殻 類	貝 類	ウニ類	計	動物性	植物性	計	
400	258	82.5	128	868.5	450	690	1,140	2,008.5

## ② 用途別

用途区分	規 格 ・ 使 用 容 量 (㎡)			数 量 (面)	備 考
親 魚 水 槽	RC	φ 4.0m×2.5m	30	5	魚 類
	FRP	5.0m×1.2m×0.85m	4	2	甲 殻 類
飼 育 水 槽	RC	4.0m×7.0m×2.0m	50	3	魚 類
	RC	φ7.0m×1.3m	50	2	〃
	RC	φ10.0m×1.3m	100	2	甲 殻 類
	RC	φ7.0m×1.3m	50	1	〃
	FRP	5.0m×1.0m×0.55m	2.75	30	貝 類
	RC	8.0m×1.0m×1.0m	8	3	ウニ類
	FRP	5.0m×1.5m×0.9	6	4	〃
	FRP	5.0m×1.2m×0.85m	4	20	〃
餌 料 培 養 水 槽	RC	4.0m×7.0m×2.0m	50	7	動 物 性
	RC	4.0m×2.0m×1.5m	10	5	〃
	RC	φ7.0m×1.3m	50	1	〃
	RC	10.0m×7.0m×2.0m	100	6	植 物 性
	キャンパス	φ10.0m×1.0m	70	1	〃
	キャンパス	4.0m×5.0m×1.0m	20	1	〃

## (5) 機械・設備

機 械 ・ 設 備	型 式 ・ 能 力	数 量	備 考
ポ ン プ	渦巻ポンプ 11KW 2.24m <sup>3</sup> /分 (全揚程20.8m)	3	
ブ ロ ワ ー	アンレットルーツプロワー ① 11KW, 6.0m <sup>3</sup> /分, 0.6kg/cm <sup>2</sup> ② 3KW, 1.15m <sup>3</sup> /分, 0.6kg/cm <sup>2</sup>	4 (3) (1)	
ジエツト・ウオッシャー	11KW, 60.0kg/cm <sup>2</sup> , 0.6 l /分	1	
発 電 機	100KVA	1	
冷 凍 ・ 冷 蔵 庫	冷凍 7.5KW (-35℃) 26m <sup>3</sup> 冷蔵 2.2KW (-10℃) 19m <sup>3</sup>	1 1	
ボ イ ラ ー	400,000Kcal/h, 7.5KWポンプ 2基	1	
自 動 給 餌 機	0.045KW, 6 l /tank	14	
自 動 底 掃 除 機	0.4KW, 最大排水量 50 l /分	2	
自 動 洗 網 機	13KW, 10m角/60分 120 l /分	1	
ワ ム シ 収 穫 機	100V - 0.2KW	2	

## (6) その他の設備

名 称	規 格 等	数 量	備 考
作 業 船	FRP 1.10トン 50馬力	1	
〃	FRP 0.30トン 9馬力	1	
フ ォ ー ク リ フ ト	2トン ディーゼル	1	
作 業 車	貨物車 2トン ディーゼル	1	
〃	貨物乗用車 1,800cc ガソリン	1	
小 割 生 簀	5 m × 5 m	8	
沈 澱 池	素掘り石積み 375m <sup>2</sup>	1	
取 水 管	ヒューム管 φ1.0m × 93m	1	
棧 橋	鉄筋コンクリート 斜路41m, 長さ49m	1	
貨 客 兼 用 自 動 車	1,800cc ガソリン	1	

## (7) その他関連事項

## ① 海水揚水量

日間揚水量 5,000 m<sup>3</sup>/日 (盛期)

日間揚水量 9,700 m<sup>3</sup>/日 (最大能力) 但し、全基を24時間連続運転の場合の数値

## ② 契約電力

契約容量 72KW/H

契約種別 業務用

## (8) 施設の配置図

次頁に示した。

# 沖縄県栽培養業センター施設配置図

